



みどりの風

平成31年4月8日発行
校報 第562号
(みどりの風 第105号)
練馬区立関町北小学校

ご入学・ご進級おめでとうございます

校長 大野 泰弘

初桜 折しも 今日 は よき日なり (松尾 芭蕉)

3月の卒業式のころに開花を始めたソメイヨシノが、その美しさを保ったまま、本日の入学式・始業式を迎えた子どもたちの喜びに花を添えるかのように、きれいに咲き誇っています。お子様のご入学・ご進級おめでとうございます。心よりお慶びを申し上げます。

3月には94名の卒業生が大きな夢と希望を抱いて、本校から巣立っていきました。それからおよそ2週間、今日は笑顔いっぱいの1年生92名と16名の転入生を迎えて、全18学級、全校児童573名(4月5日現在)の子どもたちと共に、関町北小学校の新たな1年をスタートすることができました。

さて、4月1日には、新元号が「令和」と発表されましたが、本校では、今年度開校60周年記念行事が催されます。同時に、校舎等全面改築の工事も本格化してまいりますので、時代が「平成」から「令和」へと移りゆく中で、本校も大きな歴史的な転換点を迎えることとなります。

先週5日には、新6年生の子どもたちが「最学年の初仕事」となる、各学年の教室の移動や入学式準備などの活動に真剣に取り組んでくれました。その姿には、今年度の学校生活における一人一人の役割を自覚しつつ、自らが学校のリーダーとして努力していこうとする意気込みや熱意が漲っており、とても頼もしく感じられました。

校長として、今年度も引き続きお子様をお預かりするにあたり、その基本的な方針である「心を開く・共に生きる(教育目標)・夢を育てる」という言葉には変更はございませんが、我が国の全ての小学校が、改訂された小学校学習指導要領の全面実施の前年度を迎えたこと、昨年度の保護者の皆様から寄せられたご意見などを踏まえ、めざす学校像を次のように考えました。

< めざす学校像 >

主体的・対話的で深い学びのある学校	(知育)
温かい心や言葉が日々通い合う学校	(徳育)
心身を鍛えながら互いに高め合う学校	(体育)

また、この学校像に迫るための学校経営の6つの柱については、項目としての変更はありませんが、内容面では、今年11月9日に開校60周年記念式典が挙行されること、また、それと並行して、校舎等全面改築のための工事が進められるという大きな課題に柔軟に対応できるよう、教職員の叡智を結集し、子どもたちの安全・安心を最優先に考え、保護者や地域の皆様のお力をお借りしながら創意工夫してまいりたいと考えております。

< 学校経営の6つの柱 >

開かれた関北	- 連携を深め、子どもたちの夢を育むために -
共生の関北	- 豊かな心と絆を育むために -
学びの関北	- 学び方や学ぶ楽しさを体得するために -
健康安全の関北	- 心にたくましさや安心感を育むために -
環境の関北	- 心が潤い、温かさを感じるために -
教師力&組織力の関北	- 心のふるさと「関北」を支えるために -

今年度も教育目標の「共に生きる」という文言と、周年行事のコンセプトである「関北小 笑顔でつなげる 未来へ」とのもと、本校に通う全ての子どもたちの笑顔と喜びが溢れ、「関町北小に通ってよかった、通わせてよかった」と思っていただけの教育実践を積み重ねてまいりますので、保護者、地域の皆様の変わらぬご理解、ご支援、ご協力のほどをお願い申し上げます。